

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 1/2 >

【放射性Cs以外の核種が検出された魚介類の測定結果】

(データ集約：12/4)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq / kg (生)) (半減期)		
			Ag - 110m (約250日)	Sr - 90 [*] (約29年)	参考 (Cs-134とCs-137 の合計)
ガザミ(全体) No.1	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年7月11日	5.8	-	ND
ヒラツメガニ(全体) No.1	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年7月11日	6.5	-	6.4
ヒラツメガニ(全体) No.2	太田川沖合1km付近(T-S1)	平成25年9月6日	4.9	-	ND
ヒラツメガニ(全体) No.3	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年8月9日	6.2	-	ND
ヒラツメガニ(全体) No.4	小高区沖合3km付近(T-S2)	平成25年9月6日	5.3	-	6.6
ガザミ(全体) No.2	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年7月17日	5.5	-	ND
ガザミ(全体) No.3	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年8月29日	10	-	ND
ヒラツメガニ(全体) No.5	請戸川沖合3km付近(T-S3)	平成25年8月29日	6.4	-	ND
カスザメ(筋肉)	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成25年8月29日	ND	0.21	282
ガザミ(全体) No.4	1F敷地沖合3km付近(T-S4)	平成25年9月13日	5.1	-	ND

「-」は測定対象外。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Ag-110mが約4.9Bq/kg(生)、Cs-134が約4.4Bq/kg(生)、Cs-137が約4.1Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：100Bq/kg。

Ag-110m分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施。Sr-90分析は株式会社環境総合テクノスにて実施。

* 魚全体で測定

魚介類の核種分析結果 < 福島第一原子力発電所 20 km 圏内海域 > < 2/2 >

【放射性Cs以外の核種が検出された魚介類の測定結果】

(データ集約: 12/4)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Ag-110m (約250日)	Sr-90* (約29年)	参考 (Cs-134とCs-137 の合計)
コモンカスベ(筋肉) No.1	木戸川沖合2km付近(T-S5)	平成25年7月13日	ND	0.38	265
ガザミ(全体) No.5	木戸川沖合2km付近(T-S5)	平成25年8月19日	8.0	-	4.6
ガザミ(全体) No.6	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成25年7月13日	4.7	-	ND
コモンカスベ(筋肉) No.2	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成25年7月13日	ND	0.45	390
ヒラツメガニ(全体) No.7	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成25年7月13日	8.0	-	6.1
コモンカスベ(筋肉) No.3	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成25年8月19日	ND	0.33	235
シロメバル(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成25年9月20日	ND	0.65	350

「-」は測定対象外。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Ag-110mが約9.2Bq/kg(生)、Cs-134が約4.2Bq/kg(生)、Cs-137が約3.9Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

Ag-110m分析は東京パワーテクノロジー株式会社にて実施。Sr-90分析は株式会社環境総合テクノスにて実施。

* 魚全体で測定